平成28年に琵琶湖流域で生じた事象のまとめ

参考資料2



平成28年の琵琶湖では、全層循環の遅れに始まり、アオコの大発生や水道水からの異臭などの事象が起こった。これらの琵琶湖で起こった事象の整理や関係性について「魚たちのにぎわいを協働で復活させるプロジェクト」で議論や情報交換を行ったところ、以下に示す模式図が得られた。(「プロジェクト」平成23年12月設立。構成員:独立行政法人水資源機構、漁業協同組合連合会、県関係課・研究機関および協力機関として国土交通省近畿地方整備局琵琶湖河川事務所。)

6月

【「滋賀県環境審議会水・大気・土壌部会」(平成29年6月20日開催)資料より】



※この模式図は、琵琶湖の状況について関係者の意見等を整理したものであり、各事象の関連性について科学的に実証されたものではありません。